

# 平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年5月19日記入

基本目標	I ▼ 学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	11110
政策名 (章)	安心して生活できる福祉社会をつくります	評価担当課	保健福祉部 ▼
基本施策名 (節名)	第1節 福祉文化の創造とバリアフリーの推進		保健福祉総務課
施策名	総合的な福祉施策の推進	課長名	田邊 誠

## 1 施策の概要・目的

市民の福祉への理解と活動への参加を促進するため、福祉意識の高揚を図るとともに、活動のための環境づくりなど、福祉文化の創造に努める。また、社会環境の変化に伴い、新たな課題や多様化する市民ニーズに的確かつ迅速に対応するため、福祉・保健・医療の連携によるサービス提供体制の整備に取り組むとともに、市民・民間・行政が一体となった総合的な福祉施策を推進する。

## 2 施策の現状

福祉・保健・医療が連携した行政組織の見直しを行うとともに、保健福祉総合相談窓口の設置や総合情報システムの整備を行い、保健福祉サービスを総合的に調整し提供する拠点として保健福祉センターをの整備を進めている。また、社会福祉協議会をはじめとする民間会社福祉団体の活動を支援し様々なサービス供給主体との連携強化を図っている。

## 3 総事業費及び人員

### (1) 施策に要している総事業費

**438,935** 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

### (2) 市民1人当りの事業費

**713** 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

### (3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **55** 番目です。

### (4) 施策に要している人員

**22.80** 人……構成事務事業全体の人員合計

## 4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	保健福祉総合相談窓口設置率 既窓口設置数/目標窓口設置数×100	窓口設置率から市民へのサービス体制の進捗をみる。	67 % 単位	0 50 100	67%	目標年度
			100 % 単位		達成度	
指標2			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位		達成度	
指標3			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位		達成度	

## 5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

保健福祉総合相談窓口の設置や総合情報システムの整備また保健福祉センターの整備などにより、今後ますます増大していく福祉に対する社会的ニーズに対応している。

6 有効性…期待される効果があがっているか

保健福祉総合相談窓口の相談件数の増加や社会福祉協議会をはじめとする民間社会福祉団体のサービス量の増加等、総合的な福祉施策の充実が図られている。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

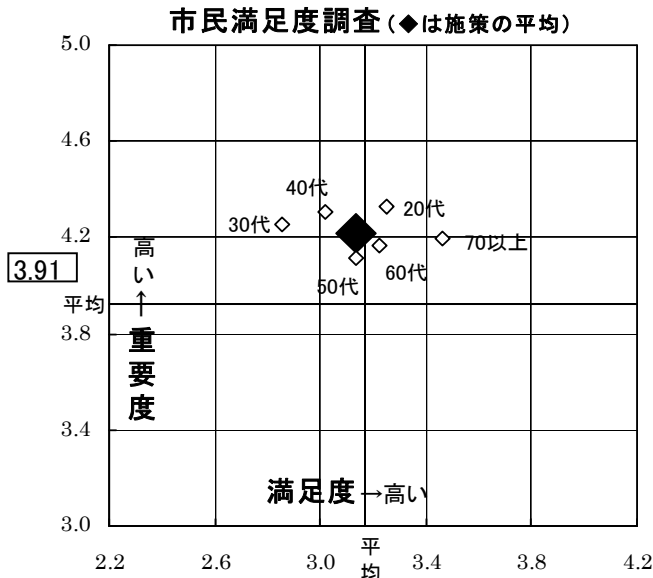
保健福祉総合相談窓口を設置することで、市民ニーズに対してより迅速かつ的確に保健福祉サービスを提供することができ効率性を高めている。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.132で、調査した51施策の中で31番目です。
- ◆この施策の重要度は、4.219で、調査した51施策の中で9番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.769で、調査した51施策の中で9番目です。

◇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、30歳代で最も低くなっています。重要度は40歳代以下の若い層で比較的高くなっています。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)



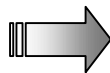
9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

3.17

総合的な福祉施策を推進していくうえでは、保健福祉サービスを総合的に調整し、提供する拠点施設として保健福祉センターの整備が重要であり、また、福祉を支える人材の確保や専門性の高い人材の養成が重要となってくると考えられる。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input type="checkbox"/> 拡充する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

総合的な福祉施策に対する新たな課題や多様化する市民ニーズは、社会環境の変化に伴い、今後ますます増大していくものと考えられ、市民・民間・行政の連携をより強化して事業内容の充実を図る。

11 2次評価

説明

<input checked="" type="checkbox"/> A	多様化し、増大する市民ニーズに対して、総合相談窓口や福祉事務所の機能の見直し、公立福祉施設の第三者委員会の設置、南北保健福祉センターの開設など、更なる施策の充実を図ること。
<input type="checkbox"/> B	
<input type="checkbox"/> C	

12 外部意見

説明

現在、地域福祉計画を策定中とのことであるが、市民・民間・行政の役割分担を明確にしつつ施策の充実を努めることを検討する必要がある。

